Museo de Naturales de Geihoku

高原の自然館ニュースレター

苅尾電波塔

第 134 号
2015.3.15
高原の自然館

苅尾（かりお）とは，広島県北広島町芸北にある山の名前です．
一般には臥竜山として知られていますが, 地元の人たちは親しみをこめて「かりお」の名前をつかっています．

もくじ

おしらせ

ー 2015 年度イベント日程について
ー高原の自然館の開館日について
ー会員募集について

活動報告

ー雪原のトレッキング

観察会案内

ー 2015 年度のイベント日程一覧

おしらせ

● 2015 年度イベント日程のお知らせ

2015 年度のイベントの日程が決定しました．お馴染みのものや新しい試み，季節を変えての実施など，魅力に溢れたイベントが盛りだくさんです．日程については，裏面のイベント案内をご覧下さい．

予定は変更する場合があります．ご了承下さい．苅尾電波塔や，ホームページにてお知らせします．

●高原の自然館の開館日のお知らせ

高原の自然館の開館日が近づいてきました．今年も館内やフィールドで，皆様とお会いできることを楽しみにしています．

開館期間：4 月 25 日～ 11 月 25 日
開館時間：10:00 ～ 15:00
休館日：毎週火曜日
※ 祝日の場合は開館し, 次の平日が休館日となります．

●会員を募集します

2015 年度の西中国山地自然史研究会の会員を募集しています．

新規希望者は，正会員・賛助会員のどちらかを明記して，会費を下記口座にお振込み下さい．入金が確認された時点で，会員の登録をさせて頂きます．会員継続の方には，振込み用紙を送付します．

口座名義：特非）西中国山地自然史研究会
口座番号：01380-9-48793
会費：正会員 5,000 円・賛助会員 2,000 円
特典：会報の送付
主催イベントへの招待
出版物の会員価格利用
総会における議決権（正会員のみ）

観　察　会　報　告

●雪原のトレッキング

開催日時：2015 年 2 月 8 日（日）10:00
講師：上野吉雄・松田賢

前日の夜から雪が降り，120 センチメートルの積雪が記録される中，39 名の参加者が高原の自然館に集合しました．雪原のトレッキングでは，動物が雪の上に残した痕跡や，冬に活動するいきものを探して八幡高原を歩きます．今回の講師は，鳥類･哺乳類の専門家の上野先生，昆虫の専門家の松田先生です．

館内の展示を見ながら，冬に活動する動物について学習した後，上野先生の班と，松田先生の班に分かれて,真っ白な雪原へ踏み出します．深い雪の中を歩くために，かんじきやスノーシューを履きます．かんじきは初めて，という参加者も多く，履き方を教わったり，出発前に雪の上を歩き，履き心地を確かめていました．

雪原を歩くと，テンやノウサギ，キツネ等の足跡や食痕を見つけることができました．「キツネは前足と後ろ足が同じ場所を踏んでいる」「テンは両足を揃えている」など，動物ごとに歩き方に特徴があることを聞きました．足跡が雪上にはっきりと残るため，どんな動物が，いつ頃活動していたのかが分かりやすいそうです．また，建物の柱や床下付近に，テンの爪跡や足跡があり，人の住むすぐ傍で活動していることに驚きの声があがる場面もありました．

雪上に目を凝らすと，ユキクロカワゲラの一種やトビムシの仲間といった，ユキムシと呼ばれる虫たちが見つかります.晴れた日に活動し，雪の上に生える藻類を食べたり，産卵のために川の上流へ移動していることを聞きました．暑さに弱いため，観察する時は，周りの雪ごと手に取ると良いことを教えていただきました．

この他にも，ヤママユのまゆの抜け跡やハシブトガラス，シジュウカラと出会い，正午頃に高原の自然館に戻り，痕跡が見られた動物のおさらいなどの，まとめをして解散しました．

3 月にも，高原のトレッキングが実施されます．春の気配を感じられる季節，今回とはどのような違いが見られるのか，今からとても楽しみです．（ありみつまさかず）

※今回の観察会は，広島県生物多様性普及啓発人材育成事業の支援を受けて実施しました．

館内の展示を見ながら，冬にどんな動物が活動しているのかを事前学習．

かんじきやスノーシューを履いて，さあ出発！

ウサギの食痕を見つけた．枝先は斜めに鋭くとがっていた．

コナラに残る枯れ葉の影に，ヤママユのまゆを見つけた．秋に成虫となるので，中は空とのこと．

まっすぐに続くキツネの足跡．この他にもノウサギやテンなどの足跡も見つかった．動物ごとに足跡も様々．

ネクタイをしているような模様が特徴のシジュウカラ．餌を探して，枝先を忙しなく移動していた．

【みなさんの印象に残った物】

「雪の中を歩けたこと」「キツネの足跡が印象に残りました」「うさぎの足跡とテンの爪跡とシジュウカラです」「雪山をかんじきで歩いたこと」「雪．根あきにウサギが入っている話を聞いたこと」「人生初めて，かんじきで歩いたこと」「すごい雪がつもっていること」「一面の雪景色とサラサラの雪.」「雪の中でも虫がいること」「雪道を歩くのに，かんじきが大切だと思いました」「雪一面の中を歩けたこと」「ノウサギの食痕が意外にするどいこと」「雪深い景色をかんじきを使った徒歩」「ノウサギが枝をかじること．あんなにするどい歯をもつなんて知らなかった」「ウサギの足跡が見れたこと(2)」「たくさん動物の足跡を見つけたこと(2)」「風雪の中を歩いたこと」「雪の上を歩いた事」「雪がとてもきれい．小さな昆虫が見えたことはびっくり」

【参加したみなさんの感想（抜粋)】

「とても雪が降っていましたが，良い体験ができてよかったです」「動物の活動している姿(シジュウカラ,ユキムシ）に感動しました」「足が寒かったです」「こんなに寒いのに，生き物がいるということに驚きました」「貴重な体験ができてよかったです（3)」「雪が多かったけれど,楽しかったです」「雪の上をすべること(スキー）はあっても，こんなに歩くのは楽しかったです．良かった！！」「日常で体験できない，白銀の世界を楽しめました」「楽しかったです(4)」「また，参加したいです」「雪が降りしきる中，かんじきをはいて歩くことは，中々できないので良い体験になりました（2)」「かんじきで歩けたことです」「夏とは違った風景が見れて良かった」「良い運動になりました」「雪がよく降ったけど，全然寒くなかった」

観　察　会　案　内

観察会に参加される時には，次のようなものを持参してください．カメラ，双眼鏡，ルーペ，図鑑などもあれば，楽しいと思います．

基本セット：山を歩ける服装，雨具，飲み物，おやつ，筆記用具，メモ帳
作業セット：作業ができる服装，長靴，軍手，雨合羽，飲み物，おやつ

● 2015 年度のイベント日程一覧

【2015 年】
4 月 25 日（土）春の渓畔林植物観察会
4 月 26 日（日）山焼き後の雲月山植物観察会
4 月 29 日（水）カスミサンショウウオの産卵調査
5 月 9 日　（土）サクラソウの観察会
5 月 16 日（土）牛ヶ首山の春植物観察会
5 月 17 日（日）ブナ林の野鳥観察会
6 月 13 日（土）龍頭山の野鳥観察会
6 月 14 日（日）モリアオガエルの観察会
6 月 20 日（土）天狗石山の植物観察会
6 月 21 日（日）霧ヶ谷湿原の植生調査（夏）
6 月 28 日（日）せどやまの植物観察会（夏）
7 月 5 日　（日）霧ヶ谷湿原 夏のいきもの観察会
7 月 12 日（日）ブッポウソウの観察会
7 月 20 日（月）夏休み親子観察会
7 月 26 日（日）滝山川の水生生物観察会
8 月 1 日　（土）千町原 夏の保全活動
8 月 2 日　（日）可愛川の水生生物観察会
8 月 29 日（土）深入山の植物観察会
9 月 13 日（日）せどやまの植物観察会（秋）
9 月 19 日（土）霧ヶ谷湿原の植生調査（秋）
9 月 26 日（土）霧ヶ谷湿原 秋のいきもの観察会
10 月未定　サツキマス保全の試み
10 月未定　キノコの観察会
11 月 3 日　（火）紅葉・冬芽の観察会
11 月 8 日　（日）ゴギの繁殖観察会
11 月 15 日（日）八幡高原の野鳥観察会
11 月 23 日（月）千町原 秋の保全活動
12 月未定　かんじき作り
【2016 年】
1 月 16 日（土）冬を生きる動物の生態
2 月 7 日　（日）雪原のトレッキング
3 月 5 日　（土）早春のトレッキング

観察会の日程は変更となる場合があります．
詳細は，次号以降の苅尾電波塔，または西中国山地自然史研究会のホームページをご覧下さい．

先月号の後記で触れたマンサクが 3 月の初めに咲きました．降雪により，雪景色となる日もありましたが，寒さに負けず華やかに咲いています．通勤中でも，田起こしに向けて，トラクターを点検している様子や，日向に出てきている小さな虫たちなど，色々な活動の始まりが見られます．年度末でバタバタする時期ですが，少し辺りを見回して，自分なりの春の訪れを見つけてみるのも楽しいですよ．（ありみつ）

記事に関するお問い合わせ，観察会のお申し込み先
（ご意見・ご感想もお待ちしています）

高原の自然館（こうげんのしぜんかん）
〒 731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原 10119-1
tel. & fax：0826-36-2008
http://shizenkan.info/
staff@shizenkan.info